

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012年度 国際ロータリー会長 カルヤン・パネルジー



2011-2012年度 会長 天野清美 幹事 端山佳誠 クラブ会報委員長 亀井敏勝
創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30
例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市区樋の口町3-19 〒451-8551
TEL 052-523-1998 FAX 052-531-0727

2011 July 20

■ 2011~2012年度方針

「学び、楽しみ、育てようロータリー」

NO.3

例会報告

- 第1907回例会 平成23年7月20日(水)曇
- 納涼夜間例会 18:00~
ウェスティンナゴヤキャッスル
- 出席100%表彰
- ロータリーソング 手に手つないで
- 出席報告 会員 100名中 出席64名
(89) 出席率71.91% 修正出席率90.00%
(7月1日分)

● ビジター紹介 (お昼のビジター受付)

小林 裕幸君 (岐阜RC) 外38名

● ニコボックス

「納涼夜間例会です。楽しく過ごしましょう。」

天野清美会長、端山佳誠幹事、松原忠久君
山田明紀君、武田 猛君、上野山 進君
夏目英司君、小林利之君、棚橋秀行君
國分孝雄君、柏木博喜君、林 邦司君
桑山卓也君、横井辰幸君、小南速雄君
亀谷喜敬君、町田重夫君、野崎敏夫君
木村光宏君、福田哲三君、浅野 洋君
黒田史郎君、中野義識君、川畑 元君
中川信治君、山田和弘君、小栗正章君
岩田玄知君、伊藤勝康君、須賀邦一郎君
川中有志君、加藤重和君、片桐寛治君
田中正次君、谷 喜久郎君、加藤一郎君
加藤寿彦君

「今日は10年表彰ありがとうございます。もう10年がたつてしまいました。ビックリ！」服部 滋君
「5年在籍で表彰していただく事になりました。次は10年に向けてガンバります。」 横野智之君
「気がつけば、五年もお世話になっていました。今後ともよろしくあそんで下さい。」 吉田正道君
「楽しいクラブで想い出多き“四つのテスト”を目標で皆出席に挑戦しました。今後も継続したいと思えます。」 武藤 博君
「5年間出席表彰、ありがとうございます。」

花橋日出夫君
「ホームクラブ一年間出席100%表彰を頂き恐縮しております。」 久保和彦君
「63才にて入会し、なんとか68才までもちました。なんとか後10年ほど続けられたら良いな~と思っております。」 本多國泰君

「7月11日に国土交通省で大臣から表彰状をいただきました。永年の不動産事業に対するものであります。」 加治佐健二君
「女子サッカーワールドカップなでしこジャパンの優勝は現下日本にとって一服の清涼剤でした。」 長谷川通雄君

「山田明紀さん、先日の和合RC1軍ゴルフ会の幹事大変ご苦労様でした。そのごほうびとして優勝され誠に御出とうございます。」 天野清美君
「皆さんにハンディでご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。恥しながらハンディだけ優勝しました。」 山田明紀君

「震災の影響で上場延期となっていました「ラクオリア創業」(本社所在地:武豊町)が本日、ジャスタックに上場しました。これにより、愛三岐における過去3年半の新規上場会社は、8社となり、私どもがそのうち7社を担当したことになります。」 中浜明光君

本日のニコボックス	13件	124,000円
累 計	33件	321,000円

端山幹事報告

▽当クラブ行事予定

- ・ 7月27日(水) 例会終了後
クラブアッセンブリー
* 理事、役員、各委員長のご出席をお願い致します。
委員長ご欠席の場合は代理の方のご出席をお願い致します。
- ・ 7月30日(土) * クラブアッセンブリー終了後に理事会を開催致します。
プラネタリウム見学(8月3日を変更)
- ・ 8月10日(水) * お返事のない方は至急事務局へお願い致します。
休会(例会はございません)

天野清美会長挨拶

やりました！！
なでしこジャパン、ワールドカップ優勝金メダル！
驚きとそのスゴさに感嘆！
我々おじさん達はただ、ただおめでとうの一言です。
政治が混迷し経済が停滞し、震災からの復旧も原発の収束も不透明な最中、一筋の光明が射し込んだ気が致します。

ともあれ日本は神代の時代から天照大神の天戸の岩戸の故事より危急存亡の折は女性の力を必要とするのかと強く思われました。

なでしこジャパンの中心的リーダーである澤選手の信条は『夢は願うものでなく叶えるもの』だそうです。

久しぶりに色々考えさせられるスポーツ、それも女性の快挙でした。

さて今晩は納涼夜間例会です。
納涼といえば花火と幽霊が夏の定番になります。そこでタクシー小話を2つ。

先日、週刊誌にあるグラビア女優が事もあろうにアパートの一室で花火を打上げたといってお騒ぎになっていました。

さすがにタクシーの車内で花火を上げる人はおりませんがお酒がはいりますとついつい「おだをあげる方」がおみえになりますので御注意を！

幽霊とタクシーはよくある話じゃないかと思われる方もおみえになると思いますが、私の経験や耳にはついで入って参りません。ある東京のドライバーが深夜、神宮外苑で和服の妙齢の女性客(これも又、男性の幽霊は少ない)をお乗せしましたところか細い声で「青山墓地へお願いします」と言われお送りしました。「ここでいいわ」と言われ料金を頂き、釣銭を振り返るとそこには誰もいなかった。しかも座席が濡れているではありませんか。思わず寒気を覚え一目散に営業所に帰り事の顛末を管理者に話をしたところ一言。「それは当たり前だ。お前はお足をもらったのだろう。それじゃ誰でも幽霊になるはずさ」

お後がよろしいようで！

卓 話 (新入会員自己紹介)

● 川 中 有 志
株式会社サクラダの川中と申します。今年で33歳となります。今のところ最年少の会員となっています。年下の方が入会されることを切に願っています。このままだと数年は最年少のままのようです。今年1月から樋口さんと同時に入会させて頂いてい



るので半年程となります。よろしくお願ひいたします。
皆さんの前でこのようにお話しせて頂くというのは大変緊張致します。毎回の会長のご苦勞がよく分かります。

当社は大有建設の関係会社として昭和54年に大有アスコン(株)という名称で創立いたしました。私が昭和53年生まれなので、生まれて約半年後に私の祖父が創立し

たということになります。当初は道路舗装用のアスファルト販売を目的とした資材商社として誕生いたしました。昭和59年に大有興業(株)、平成9年に現在の(株)サクラダと名称を変更いたしております。ちなみに(株)サクラダの由来は名古屋市の入札の関係で大有という名称が入るのは好ましくないという意図があり、その当時からまたま熱田区桜田町に本店登記されており、その町名をとって名称変更致しました。平成2年に建設業の許可をとり建設業へと進出したしております。平成22年に大有建設より株式を買取りまして現在完全に独立した会社となっております。私は平成18年より当社の非常勤取締役を勤めており昨年7月より現職となっております。現在は資材販売部門より建設業が主たる売上となっております。建設と一概に申し上げても当社は建築工事を行っており、道路舗装、上下水道工事、土木一般を行っております。現在当社は資材販売部門と建設部門の売上は大体2対8の割合となっております。また建設部門は官庁元請、官庁下請が売上の7割程となっております。民間元請工事としてはパナソニックさん、JFEエンジニアリングさん、大隈さん等の工場の場合整備等を請負させて頂いております。場合整備はお盆休みや正月休みに行うことがほとんどですが、最近では生コン等の工場自体も休みのところも多くなっております。現場はお盆休みや暇にしておりまして、よろしくお願ひいたします。当社として変わるところとして工場内の緑化工事等も行っております。昨年パナソニックさんの春日井工場で施工致しました。当社は小規模な駐車場工事等も行っておりますのでよろしかつたら是非ご用命下さい。当社は私が若年寄だからというわけではありませんが、営業は60歳以上が半分以上をしめているのが現状ですが、何だか60歳以上の方をスカウトしてきてしまうので中々平均年齢が下がる見込みはたっていないです。当社の女性社員は老人ホームのようなと言っています。この間亡くなられた定年後名古屋からお見えになった従業員の奥様がいらっしゃるが「当社でお昼弁当を食べながら談笑するのを楽しみに会社に出勤しておりました」と言っていました。かなり気難しいので有名だった方なので意外でしたが、そういって頂けてうれしく思っています。

最後に我々道路建設にかかわる者として最大の問題は現場のクレームです。近年は一般市民の方のクレームが携帯電話の影響で非常に多く、現場自体が止まってしまうこともままあります。以前ですと工事で渋滞して頭に来て自宅に帰れば忘れてしまふことが、その場で役所に電話をかけることができずからです。当社が名古屋市内等で道路工事をやっていると、サクラダという看板をみましたら同じロータリーということでお許し下さい。

●小林利之



(株)翼電気の小林です。私は昭和40年8月28日長野県南安曇郡三郷村というすごい田舎に生まれました。

そこでは、とてもやんちゃで、小さい頃はいつも野球をやったり、田んぼで日が暮れるまで、遊んでいた、子供です。

そんな子ですから、勉強はまったくできない、ただ健康だけの子供でした。

そんな小学5年の時に、鼓笛隊のトランペットにあこがれてトランペットを始めました。当時、楽器という物はそんなにいろいろあるわけではなかったもので、トランペットのキラキラした所や音色とてもあこがれました。いままで、外での遊びばかりやっていた自分にとっては、初めてのことで、なぜ、あんなにトランペットに引かれたのかよ

くわかりませんでした。

中学になってからはブラスバンドに入りそれなりに他の人よりはうまかったと自分でも思っていました。

そんな時に、親父の転勤で愛知県に来ることになりました。

こっちのブラスバンドはレベルがかなり高く、自分でもびっくりしました。

それなりにできる人は先生に習っていましたが、自分のように独学でやってきたのとはかなり違っていました。

それでも、大好きなトランペットなので、親に頼んで、トランペットを習いに行かしてもらいました。

中学の時はそんな私で勉強はまったくやっていなかったです。でも、トランペットだけはやっていましたので、先生は何とか、トランペットだけで行ける高校をさがしてもらいました。

その高校は愛工大名電で、その学校は吹奏楽もすごかったですが、野球も強い学校で、プロ野球選手でピッチャーをやっている工藤は私の二つ先輩です。甲子園に行つて応援したことがいまでも、学生時代のいい思い出です。

そんな私が社会人になって、相変わらずやんちゃでバイクや車が大好きなバカな少年でした。

就職は車屋さんに勤めていました。仕事は好きだったのですが、当時の私の給料は12万ぐらいで、その中で、車やバイクを持っていましたので、かなり大変でした。そんな中、いい車に乗っている人を見るととても羨ましく思っていて、自分も社長になればできると思って社長になりたいと思うようになりました。

でも、修理屋での独立はかなり資本が必要で、今の自分の給料ではとても出来るものではありませんでした。

それで、「何かいい事がないかな?」と探している時に、先輩から、今の電気の仕事をやらないかと誘われたのが、この業界に入ったきっかけです。その先輩に聞いたことは、「私は独立をしたいのですが、できますか?」と聞きました。

そしたら、先輩が「できるよ。しかも資本もそんなにいらぬし、車の工具があれば、後は自分の腕次第だよ」と言われました。自分にとっては、今までやったことのない仕事だったのですが、それなりに、腕には自信があったので、内容はわからなかったのですが、飛びつきました。

それが、23歳の時で、7年修行をしまして、30歳で独立をすることができました。

最初は一人親方のような形でやっていましたが、少しずつ仕事が増えてきて、後輩に声をかけて、3人ぐらいでやっていました。そんな時、もっと従業員を増やしていきたいと思いましたが、それだけの仕事を確保できるのか心配で、尊敬する社長に相談したら、「そんなことは、入れてから考えろ」と言われて、自分が、そんな消極的な考えでは会社を大きくできないことを、知りました。

そんな私でしたから、いろんな所でつまずきました。従業員が全員やめたこともありましたが、自分の取引先も取れた経験もしました。ロータリーの方だったら、つまずかないことも沢山つまずいたと思います。

そんな私ですが、今では、何とか15人まで増やすことができ、又、ロータリーに入ることなど、考えもしなかつたことが、できるようになったことは、本当にたくさんの人に感謝したいと思っています。ロータリーに入って、たくさんの経営者からいろんなことを学び、私もみなさんと少しでも近づけるようになりたいと自分の目標を立てています。これからは、これからも、宜しくお願ひします。

●2010~2011年度 出席表彰

- ・10年表彰

高木 一平君	服部 滋君
奥村 幸司君	
- ・5年表彰

武藤 博君	花橋日出夫君
亀井 敏勝君	榎野 智之君
吉田 正道君	本多 國泰君
- ・ホームクラブ年間出席100%

本多 國泰君	久保 和彦君
武藤 博君	

○このウイクリーは再生紙を使用しております。